



地震や火事の対応について

4月17日(水)の午後11時過ぎに松山市内では震度4、愛媛県内では震度6弱の地震が起きました。県内で震度6の地震が起きたのは、震度の改定があってから初めての事です。また、松山市では震度4の地震が今年の2月26日にも発生しています。1月半の間に2回も震度4の地震が起きたことは、私の経験ではありませんでした。地震はいつ起きてもおかしくないという事を改めて思い知らされました。

地震の大きさにもよりますが、校長や教頭は今回のような地震が起きると学校にすぐに向かいます。落下物はないか、ガラスの破損はないか、水道や電気は大丈夫かというような事を点検します。

幸い、今回は特に破損した部分はなく安心しました。

実は、たまたまこの日の2校時に地震、火災を想定した避難訓練を行っていました。緊急地震速報

が流れた時の対応は、まずは「ダンゴムシのポーズ」をとる事です。その後は、放送等指示を聞いて行動します。

集団で生活をしているので、「お(さない)・は(しらない)・し(ゃべらない、しずかにする)・も(どらない)・ち(かづかない)」ということを念頭に置いて行動しなければなりません。

避難経路や避難場所も知っておく必要があります。今回の避難場所は体育館でしたが、運動場の場合もありますし、万が一の場合にはJA城北支所の駐車場の場合もあります。子どもたちにはそういった事も伝えていきますので、自分の命は自分で守ることができるようになってほしいと思います。また、火災に関しては、絶対に火遊びをしないことも大事ですので、子どもたちには指導をしています。

偶然ではありますが、避難訓練をした日に地震が起きたことで、防災意識が高まったと思います。ご家庭でも、地震に備えて、集合場所、連絡手段、食料の備蓄などについて話し合ってみてはいかがでしょうか。

委員会活動がスタートしました！

18日(木)に、委員会活動を行いました。潮見小学校には10の委員会(掲示委員会・図書委員会・放送委員会・JRC委員会・体育委員会・保健委員会・給食委員会・栽培委員会・飼育委員会・運営委員会)があります。新年度になって高学年は張り切っています。子どもたちが自分たちで意思を決定して主体的に活動しながら、学校生活をよりよくしていくことでしょう。期待しています。

